

2008年8月6日

各位

会社名 スミダコーポレーション株式会社
 代表者名 代表執行役 CEO 八幡 滋行
 (コード 6817 東証第一部)
 問合せ先 コーポレートオフィス 藤 縄 徹
 オフィサー
 (TEL. 03-3272-7801)

2008年12月期第2四半期および連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2008年5月7日公表の2008年12月期(2008年1月1日～12月31日)の第2四半期および通期の連結業績予想を修正いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

2008年12月期(2008年1月1日～12月31日)の第2四半期および通期の連結業績予想を、下表の通りに修正いたします。

(1) 第2四半期連結業績予想

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	四半期 純利益／純損失 (百万円)	1株当たり 四半期純利益 ／純損失(円)
前回予想 (A) (2008年5月7日発表)	16,300	1,280	1,000	600	31.23
今回予想 (B) (2008年8月6日発表)	15,479	1,050	517	△17	△0.93
増減額 (B-A)	△821	△230	△483	△617	△32.16
増減率	△5.0%	△18.0%	△48.3%	△102.8%	△102.8%

(2) 通期連結業績予想

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期 純利益／純損失 (百万円)	1株当たり 当期純利益／ 純損失(円)
前回予想 (A) (2008年5月7日発表)	65,300	5,230	4,830	3,380	175.92
今回予想 (B) (2008年8月6日発表)	62,000	4,200	3,000	2,200	114.51
増減額 (B-A)	△3,300	△1,030	△1,830	△1,180	△61.41
増減率	△5.1%	△19.7%	△37.9%	△34.9%	△34.9%

2. 修正の理由

(1) 第2四半期予想

① 売上高

米国市場向けの受注落込み等によるものです。

② 営業利益

売上の減少、原材料価格や中国における人件費の高騰等によるものです。

③ 経常利益

営業利益の減少と為替差損によるものです。

④ 四半期純利益

経常利益の減少に加え、税務当局から更正通知を受領したことにより、税金費用を約400百万円計上したためです。

(詳細は7月31日に公表いたしました「移転価格税制およびタックスヘイブン対策税制に基づく更正通知の受領について」をご参照下さい。)

(2) 通期予想

通期では、引き続き米国市場を中心とする需要見通しが不透明なことから、売上が伸び悩むこと、またかかる減益要因に加え、原材料費、人件費も本年初予想より更に上昇していること等を踏まえ、売上、利益双方で当初予想を下回る見込みです。一方、当期純利益は、VOGTを中心としたドイツ子会社の収益力回復に伴い、税効果による税金費用の削減を見込んでおります。

以上